

www.lg.com

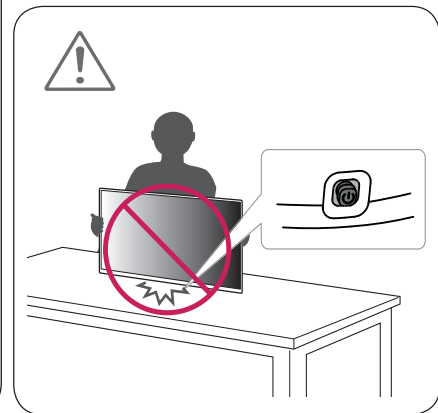
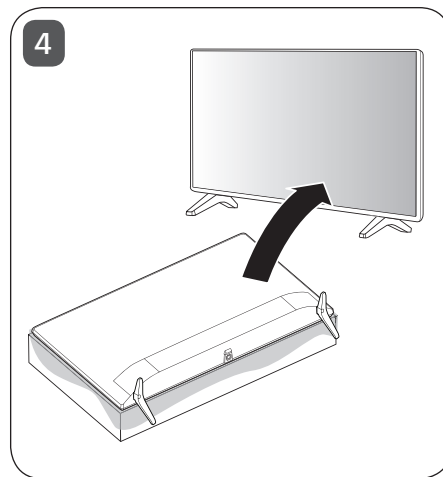
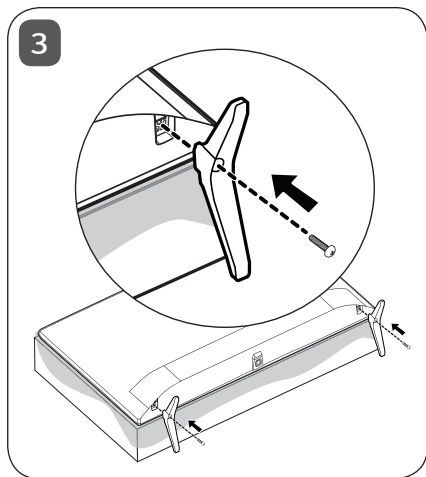
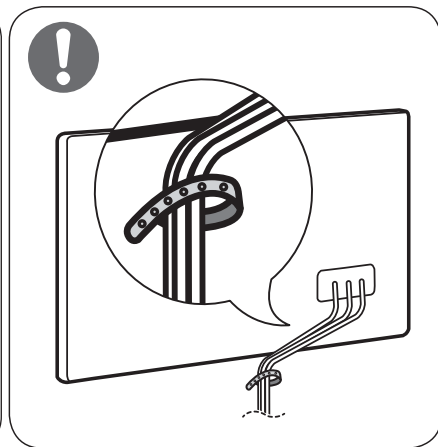
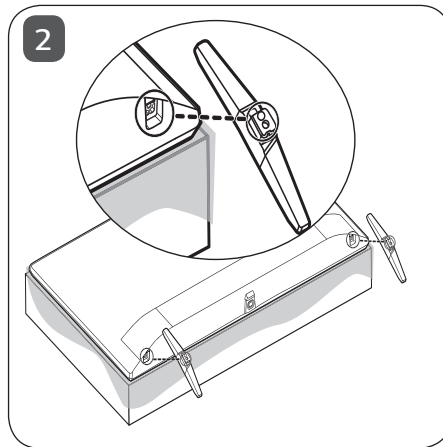
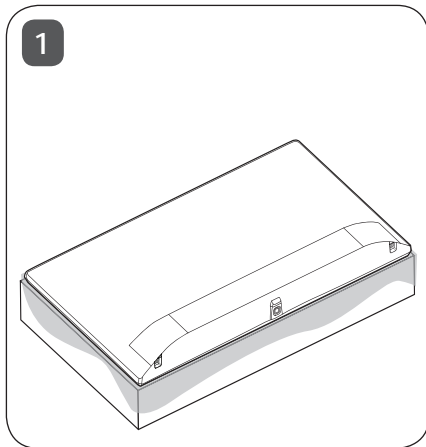


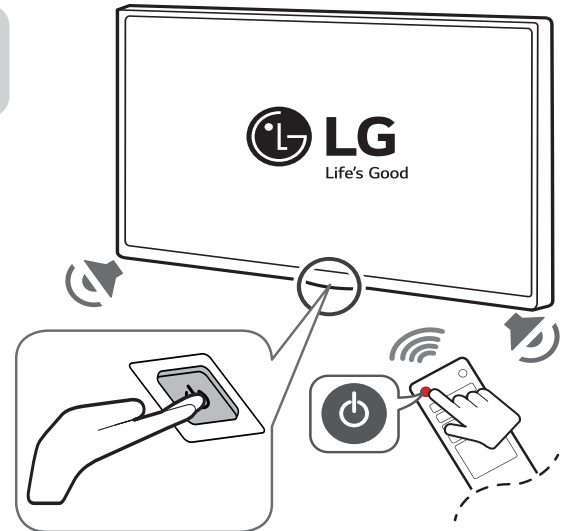
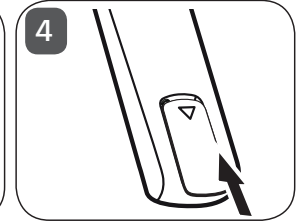
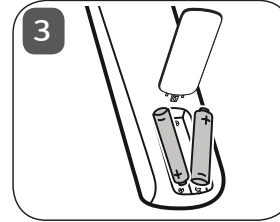
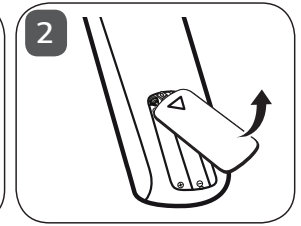
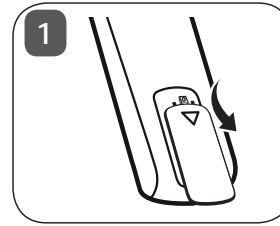
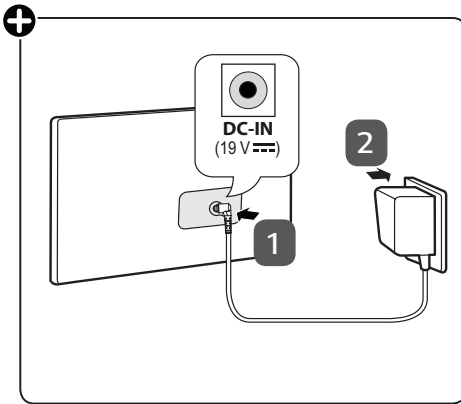
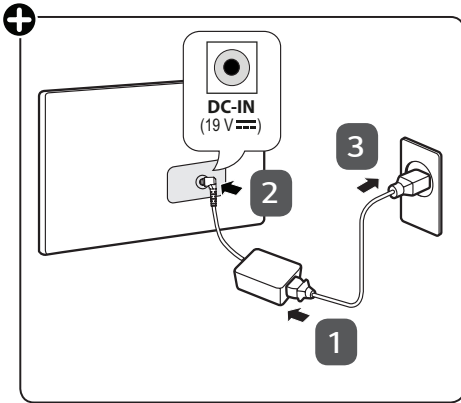
安全上の注意事項とリファレンス情報
をよくお読みください。



モデルによって異なります。







取扱説明書

安全上の注意事項とリファ レンス情報

LED モニター*

* LG LEDモニターはLEDバックライトを搭載したLCD画面を採用しています。

このたびはLGモニター製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくお使いください。

お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

32MN62HM

27MN60HM



* M F L 7 0 7 4 1 4 0 2 *

(1807-REV00)

www.lg.com

Copyright © 2018 LG Electronics Inc. All Rights Reserved.

目次

3	安全上のご注意
6	ライセンス
6	オープンソースソフトウェア通知 情報
6	準備
7	モニターの持ち運び
7	モニターの設置
8	ボタンの使い方
8	テーブルへの設置
9	壁への取り付け
10	接続について
11	リモコン
12	モニターの設定
13	設定
16	メンテナンス
16	トラブルシューティング
17	仕様
19	保証とアフターサービス

修理

次の場合には、すみやかにコンセントから本製品の電源コードを抜き、カスタマーセンターにご相談ください。

- 電源コードやプラグが破損したり、擦り切れているとき
 - 本製品に液体がかかったとき
 - 本製品が雨や水にさらされたとき
 - 本書の説明通りに動作しないとき
(本書の指示に従って正しくお使いください。不適切な使用方法は、製品の破損や故障、お客様の負傷につながるおそれがあります。また、製品の修理には時間がかかる場合があります。)
 - モニターの落下、またはキャビネットが破損したとき
 - 本製品の動作に異常がみられるとき
 - 本製品の動作中に異音が継続的または頻繁に発生したとき
- モニターによっては、電源のオン、オフ時、映像を切り替えた際に音を発する仕様になっています。

モニターをご自身で修理しないでください。内部には高電圧の部品があります。分解や内部への接触は非常に危険です。異常が見られたときは必ず弊社カスタマーセンターにご相談ください。

安全上のご注意

本製品を使用する前に、次の安全上のご注意をよくお読みください。

⚠ 警告

この注意事項に従わないと、重傷を負ったり、事故や死亡の原因となります。

⚠ 注意

この注意事項に従わないと、けがや故障の原因となります。

設置に関する注意事項

⚠ 警告

- 電気ヒーターなどの熱源から離してください。
 - ▶ 感電、火災、誤動作、変形の原因となるおそれがあります。
- 製品の梱包時に使用されている除湿剤や、ビニール製の梱包材はお子様の手の届かないところに保管ください。
 - ▶ 除湿剤は有害です。誤って飲み込んだ場合は、すぐに吐かせて最寄りの医療機関にご相談ください。ビニール包装は窒息の原因となります。お子様の手の届かないところに保管してください。
- 本製品の上に重い物を置いたり、本製品の上に座らないでください。
 - ▶ 製品が倒れたり落下したりすると、負傷するおそれがあります。お子様には特に注意してください。
- 電源ケーブルや信号ケーブルを通路に放置しないでください。
 - ▶ 感電や火災、製品の故障、負傷の原因となります。
- 本製品は、湿気のない、きれいな場所に設置してください。
 - ▶ ほこりや湿気は、感電、火災または故障の原因となります。
- 煙や異臭が発生したり、異音がする場合は、電源コードを抜き、カスタマーセンターにご相談ください。
 - ▶ 適切な措置を行わずに使用を続けると、感電や火災が発生するおそれがあります。
- 本製品を落としたり、筐体が破損している場合は、本製品の電源を切り、電源コードを抜いてください。
 - ▶ 適切な措置を行わずに使用を続けると、感電や火災が発生するおそれがありますので、速やかにカスタマーセンターにご相談ください。
- 本製品を落としたり、衝撃を与えないでください。玩具や物を本製品の画面に投げつけないでください。
 - ▶ 本製品の破損や、故障、負傷の原因につながるおそれがあります。

- 外部機器との接続時に本製品を落としたり、落下させないようにご注意ください。
 - ▶ 落下または破損による負傷や故障の原因となります。
- ゲーム機と接続する場合は、画面の対角線の4倍以上の距離をとってください。
 - ▶ ケーブルが短いと、本製品が落下し、負傷や故障の原因となります。
- 画面に長時間同じ画像を表示し続けると、画面が損傷したり、焼き付けが起きることがあります。長時間使用する場合は、PCのスクリーンセーバーを使用するか、本製品の残像防止機能を利用してください。また、使用していないときは、電源をオフにしてください。焼き付けに関連する問題は、本製品の保証の対象外です。
- 油煙にさらされる危険性の高い壁には本製品を取り付けしないでください。
 - ▶ 本製品の故障や、落下のおそれがあります。

⚠ 注意

- 本製品の通気口を塞がないでください。本製品は適切な広さの場所に設置してください(壁から10 cm以上離してください)。
 - ▶ 壁から近すぎると、内部の熱で変形したり、火災が発生するおそれがあります。
- テーブルクロスやカーテンなどで本製品の通気口を塞がないでください。
 - ▶ 製品内部が高熱になり、製品が変形したり、火災が発生するおそれがあります。
- 落下のおそれがない、平らで安定した場所に設置してください。
 - ▶ 製品が落下すると、けがをするおそれがあります。
- 電磁干渉のない場所に設置してください。
- 直射日光のあたる場所は避けてください。
 - ▶ 本製品が故障するおそれがあります。
- 推奨条件を満たさない場所に設置すると、画質、寿命、および外観に深刻な影響が出るおそれがあります。設置する前に、LGまたは適格な設置業者にご確認ください。この注意事項は、細塵や油煙の発生する場所場所、化学物質が使用される場所、非常に高温または低温の場所、多湿な場所、本製品の電源を長時間オンのまま使用する場所(空港や駅など)で発生した故障は保証の対象外となります。
- 換気の悪い場所(書棚、クローゼットなど)や屋外に設置しないでください。クッションやカーペットなどの上に置かないでください。
- 照明器具などの熱源の近くに設置しないでください。

ACアダプターと電源に関する注意事項

⚠ 警告

- 製品(モニター、電源コード、またはACアダプター)の内部に水や異物が入った場合は、直ちに電源コードを抜き、カスタマーセンターにご相談ください。
- 火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグまたはACアダプターに触れないでください。プラグのピンが濡れている場合は、使用前に拭いて乾かしてください。
 - ▶ 火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源コードはACアダプターにしっかり差し込んでください。
 - ▶ 接続が不完全な場合、接続不良で火災や感電が発生するおそれがあります。
- LG Electronics, Inc.が提供または認定している電源コードおよびACアダプターを使用してください。
 - ▶ 認定されていない部品の使用は、火災や感電の原因になるおそれがあります。
- 電源コードを抜く際はプラグ部分を持って抜いてください。電源コードを無理に曲げないでください。
 - ▶ 電源コードが破損し、感電や火災の原因となります。
- 電源コードやACアダプターの上に重い物(電化製品、衣類など)を乗せないでください。電源コードやACアダプターを傷つけないように注意してください。
 - ▶ 電源コードが損傷すると、火災や感電の原因になります。
- 電源コードやACアダプターを分解、修理、改造しないでください。
 - ▶ 火災や感電の原因となるおそれがあります。
- 電源ケーブルはアース線を接続してください。
 - ▶ 感電や負傷のおそれがあります。
- 定格電圧のみを使用してください。
 - ▶ 製品の故障や感電のおそれがあります。
- 落雷時は、電源コードや信号ケーブルには絶対に触れないでください。非常に危険です。
 - ▶ 感電の原因となります。
- 1つのコンセントに複数のマルチタップ、電気器具または電気ヒーターを接続しないでください。コンピュータ専用でアース端子付きのテーブルタップを使用してください。
 - ▶ 過熱により火災が発生するおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグに触れないでください。また、電源プラグのピンが濡れていた、ほこりが付着している場合は、プラグを完全に乾かし、ほこりをよく拭き取ってください。
 - ▶ そのまま使用すると、火災や感電のおそれがあります。

- 本製品を長期間使用しない場合は、電源ケーブルを本製品から抜いてください。
 - ▶ ほこりによって、火災の原因となることがあります。絶縁劣化は漏電、感電、火災の原因となります。
- 電源ケーブルをしっかり固定してください。
 - ▶ 完全に固定されていないと、火災が発生するおそれがあります。
- 電源ケーブルの一方の端を壁のコンセントに接続しているときに、もう一方の端に電機を通しやすいもの(クリップ等の金属)を接触させないでください。また、壁のコンセントに差し込んだ直後に電源コードに触れないでください。
 - ▶ 感電するおそれがあります。
- ACコードは電源を切断する装置です。
- 本製品はコンセントの近くに設置して、コンセントに容易に手が届くことを確認してください。
- 本製品をACコンセントに接続している間は、本製品の電源をオフにしても、AC電源からは切断されません。

⚠ 注意

- 電源プラグのコンセント、ACアダプター、プラグの電極にほこりなどか付着しないようにしてください。
 - ▶ 火災の原因となります。
- 本製品の使用中は電源コードを抜かないでください。
 - ▶ 感電のおそれがあります。
- 本製品に付属の電源コードを使用してください。弊社が認定していない電源コードを使用する場合は、使用する国の規格に認証されているか確認してください。電源コードに異常がみられる場合は、カスタマーセンターにご相談ください。

製品の移動に関する注意事項

⚠ 警告

- 本製品の電源をオフにしてください。
 - ▶ 感電のおそれがあります。また、製品が故障する原因になります。
- 本製品を移動する前に、すべてのケーブルを取り外してください。
 - ▶ 感電の恐れがあります。また、製品が故障する原因になります。
- 移動させる際は、画面に触れないようモニターの背面を持ち、画面に傷が付かないようにしてください。また、落下によって本製品が破損した場合、感電や火災のおそれがあります。修理が必要になった場合は、カスタマーセンターにご相談ください。

- 本製品の電源がオフになっていること、電源ケーブルとその他すべてのケーブルが取り外しであることを確認してください。また、一人で運ぶのが困難な場合は、複数人で持って落下させないよう慎重に運搬してください。また、液晶パネルを押すなどして圧力がかからないようにしてください。

⚠️ 注意

- 移動時は製品に衝撃を与えないよう慎重に運んでください。
 - ▶ 感電の恐れがあります。また、製品が故障するおそれがあります。
- 本製品の梱包箱や緩衝材は廃棄せず、再梱包の上で、輸送することをお勧めします。

製品の使用に関する注意事項

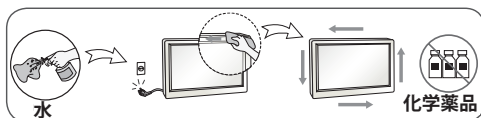
⚠️ 警告

- ご自身の判断で本製品を分解、修理または改造しないでください。
 - ▶ 火災や感電、負傷のおそれがあります。分解や改造によって発生した製品の破損、故障、お客様の感電、負傷については保証の対象外になります。
 - ▶ 点検、キャリブレーション、修理が必要になった場合は、必ずカスタマーセンターにご相談ください。
- 本製品を長期間使用しない場合は、コンセントからプラグを抜いてください。
- 本製品が濡れないように注意してください。
 - ▶ 火災や感電、または故障原因となるおそれがあります。
- 液晶パネルの前面と側面に衝撃を与えたり、金属などで引っかいたりしないでください。
 - ▶ パネルが傷ついたり、損傷する可能性があります。
- 高温多湿な場所では使用しないでください。
- 本製品の近くに可燃物を置かないでください。
 - ▶ 可燃物の不用意な取り扱いで、爆発や火災が発生するおそれがあります。

⚠️ 注意

- ほこりが汚れが付着しないよう、定期的にお手入れしてください。
- 本製品をお手入れする際は、電源コードを抜いてください。本製品を拭き取るときは、乾いた柔らかい布を使用し、液体(水や洗剤)は使用しないでください。また、変形のおそれがあるため、揮発性溶剤(アルコール、シンナー、ベンゼン等)は使用しないでください。
- 長時間使用する場合は、眼精疲労を軽減するため、定期的に休憩をとってください。
- 本製品を長時間使用する場合は、定期的に休憩を取ってください。

- 手や爪、鉛筆、ペンなどの鋭利なものでパネルを強く押ししたり、傷つけたりしないでください。
- モニターを見るときは適切な距離をとってください。
 - ▶ 画面との距離が短い場合、視力低下を招くおそれがあります。
- 本書の「仕様」に従って、適切な解像度、垂直走査周波数に設定してください。
 - ▶ 視力低下を招くおそれがあります。
- 製品を水滴や水気にさらさないでください。また、花瓶、カップなどの液体が入ったものを製品の上(製品の上の棚など)や側に置かないでください。
- バッテリーを高温にさらさないでください。直射日光、暖炉、電気ヒーターなどの熱源の近くには設置、使用しないでください。
- 充電に対応しない電池は充電器に取り付けしないでください。
- ヘッドセット(イヤホン)を長時間使用したり、大音量で聴くと、聴力低下を招くおそれがあります。
- モニター前面のフレーム部のお手入れは、柔らかい布に少量の水(霧吹き等)で湿らせて、一定の方向に拭いてください。水分が多すぎると、汚れの原因となることがあります。



- 高電圧を使用する製品(電気虫取り機など)を本製品の周囲で使用しないでください。
 - ▶ 本製品の誤動作の原因となるおそれがあります。

壁への取り付け

- けがや故障の原因となるため、本製品をご自身で設置しないでください。弊社認定の設置業者または販売店にご相談ください。

ライセンス

ライセンスの種類はモデルによって異なる場合があります。詳細については、www.lg.com をご覧ください。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby, ドルビー, Dolby Vision, Dolby Audio, Dolby Atmos及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。



HDMI, High-Definition Multimedia Interface, およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。

オープンソースソフトウェア 通知情報

本製品に搭載されているGPL, LGPL, MPL, およびその他のオープンソースのライセンスのもとで開発されたソースコードを取得するには、<http://opensource.lge.com> をご参照ください。

ソースコードをはじめ、該当するすべてのライセンスの内容や著作権の表示、保障責任がないという表示をダウンロードできます。

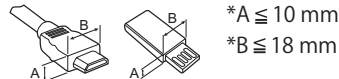
また、LGエレクトロニクスから有料にてCD-ROMのオープンソースコードを提供しております。料金にはメディアの代金、配送料、手数料などを含みます。ご利用の際は、opensource@lge.com までメールでお問い合わせください。

本サービスは製品の最後の発送から3年間有効です。本情報を受け取られた方はどなたでも本サービスをご利用いただけます。

準備

✔ ヒント

- 本書が示すイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- 本製品のOSD (オンスクリーンディスプレイ)は、本書の説明と一部事なる場合があります。
- OSDメニューおよび設定は、モデルや映像ソースによって異なる場合があります。
- 本製品は品質向上のため、新しい機能の追加や仕様が変更される場合があります。
- 消費電力を抑えるため、本製品は待機モードになる場合があります。また、長時間操作しなかった場合、モニターの電源がオフになります。
- 画像の明るさを抑えて表示すると、消費電力を大幅に抑えることで、電気代の削減することができます。
- 付属品はモデルによって異なります
- 製品の仕様および本書の内容は、品質向上を目的として予告なく変更される場合があります。
- HDMIケーブルの接続または、USBケーブル、USBフラッシュドライブの接続の際は、幅が18 mm以下で高さが10 mm以下の製品を使用してください。
- USBメモリやUSBケーブルが本製品に接続できない場合は、USB2.0以上に対応した延長ケーブルを使用してください。



- HDMIケーブルは、HDMI Licensing, LLCが認定した、HDMIロゴのある規格に準拠したものを使用してください。認証していないケーブルを使用すると、正常に表示されなかったり、正常に接続できない場合があります。
- 推奨のHDMIケーブル
 - ハイスピードHDMI[®]/TMケーブル
 - イーサネット対応ハイスピードHDMI[®]/TMケーブル

⚠ 注意

- 製品を長くお使いいただくため、ケーブル、パーツ類は認定されていないものは使用しないでください。
- 認定されていないものの使用により発生した故障、破損、負傷等は保証の対象外になります。

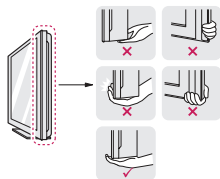
モニターを持ち運び

モニターを持ち運ぶ場合は、モニターの損傷や破損を防いで安全に輸送できるように、形状やサイズ問わず、以下の指示に従ってください。

- モニターの梱包に使用されていた箱や梱包材を使用してモニターを運ぶことをおすすめします。
- モニターを持ち運ぶ前に、電源コードおよびその他すべてのケーブルを取り外してください。
- モニターのフレームの側部および下部をしっかりと持ち、液晶パネル(画面)には触れないようにしてください。



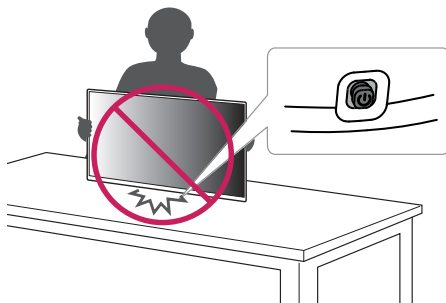
- スタンドの取り付け、取り外しの際は、画面の保護のため、水平な丈の低いテーブルや梱包箱の上に、予め柔らかい布や梱包に使用されていた袋を敷き、その上にモニターを置いて作業してください。



- モニターを持ち運ぶ際は以下の内容をお守りください。
 - 過度な振動を与えないでください。
 - モニターを運ぶ際は、モニターを垂直にして持ち、横にしたり左右に傾けないでください。
 - フレームに過度な力を加えないでください。フレームが歪むと液晶パネルの破損に繋がるおそれがあります。

⚠️注意

- 液晶パネルには触れないでください。パネルの損傷を招くおそれがあります。
- スタンドを使用しないとモニターが倒れるおそれがあり、モニターの損傷またはケガの原因となります。また、底面の電源ボタンが破損するおそれがあります。



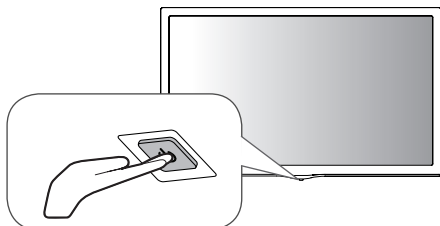
モニターの設置

⚠️注意

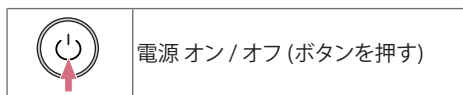
- スタンドベースを持ってください。モニターは逆さにしないでください。不安定な持ち方は、負傷や製品の破損につながるおそれがあります。
- スタンドの取り付け、取り外しの際は、画面の保護のため、水平な丈の低いテーブルや梱包箱の上に、予め柔らかい布や梱包に使用されていた袋を敷き、その上にモニターを置いて作業してください。
- 製品を組み立てる際、ネジに油や潤滑油などを使用しないでください。製品が故障する可能性があります。
- ネジはしっかりと締めてください。ネジ留めが不完全な場合、モニターの落下によって破損するおそれがあります。ただし、ネジを締めるときに過剰な力を加えると、モニターが損傷するおそれがあります。過度な締め付けによって、破損が生じた場合は保証の対象外になります。
- 32MN62HMを壁掛けする場合は、壁掛け金具を取り付ける前に、スタンドを取り外して、スタンドを逆向きに取り付けてください。
- 27MN60HMモデルは、作業の必要はありません。

ボタンの使い方

- イラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- 電源ボタンを押すと電源がオンになります。各種設定はリモコンで行います(電源ボタンの場所は32MN62HMは底面、27MN60HMは背面にあります)。

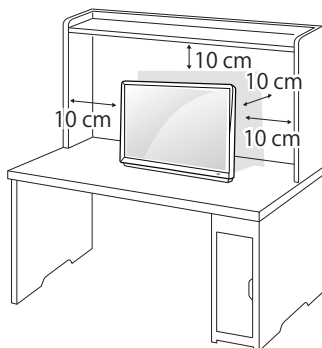


基本機能



テーブルへの設置

- イラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- 1 モニターのを持ち上げ、直立させた状態でテーブルに置きます。
 - 十分な通気性を確保するため、背後および周囲10cm以上の空間を空けて設置してください。



- 2 AC-DCアダプターと電源コードを壁のコンセントに差し込みます。

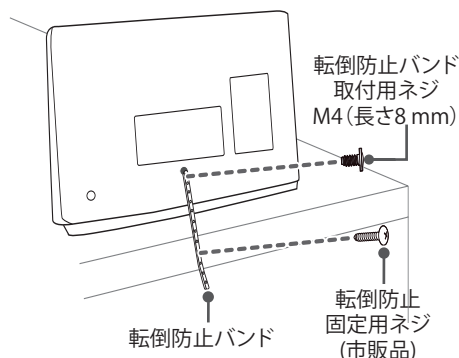
△注意

- モニターを熱源の近くに設置しないでください。火災や破損、故障の原因となります。
- モニターの電源プラグを壁のコンセントに接続する前に、モニターをAC/DC電源アダプターに接続してください。

転倒防止を行う。

(27MN60HMの場合のみ)

- 転倒防止のため、転倒防止バンドを本機に取り付け、市販のネジで転倒防止バンドをテレビ台に固定することをお勧めします。
- 固定後は台を壁などに近づけて設置し、小さなお子様などが台の間に入れないようにしてください。



△注意

転倒防止について

- 地震などによる製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策を行ってください。
- 転倒・落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適切な補強を施してください。また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものです。すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。

ケンジントン(Kensington)セキュリティシステムの使用

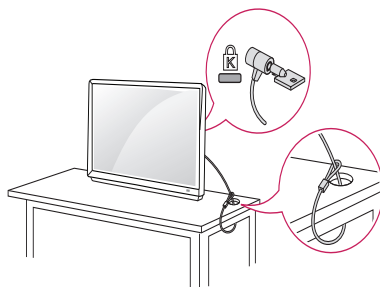
(27MN60HMの場合のみ)

- モデルによっては使用できない場合があります
- イラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。

ケンジントンロック用のスロットは、モニターの背面にあります。取り付けと使い方の詳細については、ケンジントンセキュリティシステム付属の取扱説明書を参照するか、ケンジントン社ホームページをご覧ください。

ケンジントン社ホームページ:

<http://www.kensington.com>

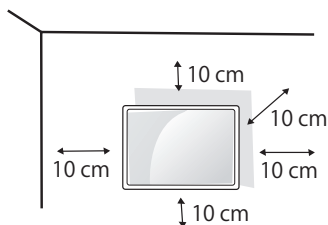


✔ ヒント

- ケンジントンロックのお求めは通販サイトを参照いただくか、最寄りのPCショップや家電量販店にお問い合わせください。

壁への取り付け

適切な換気を行うため、背後および周囲10cm以上の空間を空けて設置してください。具体的な設置方法については、壁掛け金具に付属する取扱説明書を参照いただくか、販売店にお問い合わせいただくかあるいは、オプションの傾斜付き壁掛け用ブラケットの取り付けと設置ガイドを参照してください。



モニターを壁に取り付ける場合、モニターの背面に壁掛けアームを取り付けます。

壁掛け金具(別売)を使用してモニターを設置する場合は、落とさないよう注意して取り付けてください。

- 1 ネジは規格より長いものを使用すると、モニターの内蔵部が損傷する恐れがあります。
- 2 規格外のネジを使用したことによる破損及び落下による破損は、保証の対象外となります。

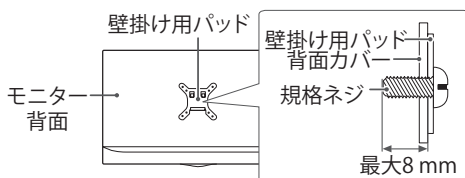
壁掛け金具(別売)

モデル	27MN60HM	32MN62HM
壁掛け(A x B)	100 x 100	200 x 200
規格ネジ	M4 x L10	M6
ネジ数	4	4
壁掛け用ブラケット(オプション)	RW120	LSW240B

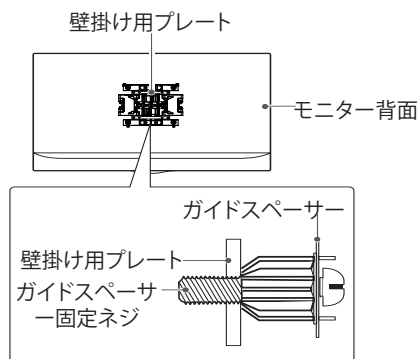
⚠注意

- 移動や設置は先に電源コードと信号ケーブルを外してから行ってください。ケーブルを接続したままの移動や設置は、落下によるモニターの破損や負傷、感電に繋がる恐れがあります。
- モニターは天井や傾斜面には取り付けないでください。落下により重大な負傷につながる恐れがあります。
- 壁掛け金具に付属されたネジまたは、VESA規格に適合するネジを使用してください。
- 定められた長さを超過したネジを使用すると、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- VESA規格に準拠していない金具を使用したり、ネジの締め過ぎ等による損傷は保証外となりますので注意してください。
- ネジ穴の深さは8mmです。

(27MN60HMの場合のみ)



(32MN62HMの場合のみ)



✔ヒント

- 壁掛けに必要な部品や、マニュアルは壁掛け金具に付属されています。設置に関する詳細は、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。
- 壁掛け金具は別売品です。お求めは最寄りのPCショップや家電量販店にお問い合わせください。
- ネジの長さは取り付けの壁の状態や素材によって異なります。適切な種類と長さのネジを使用してください。

接続について

本製品はプラグアンドプレイ*機能に対応しています。また、低音で明瞭に再現するバーチャルサウンドスピーカーを内蔵しています。

* プラグアンドプレイ:PCに接続して電源をオンにすると、自動的にPCがその機器を認識する機能です。

✔ヒント

- 本製品で最適な映像を表示させる場合は、HDMI接続をお勧めします。
- 本機が冷えた状態で電源を入れると、画面にちらつきが発生する場合がありますが、これは製品不良、故障ではありません。通電して温度が上昇すれば、正常な状態に戻ります。
- 画面に赤、緑、青の点が表示されることがありますが、これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。
- 液晶パネルに触れないでください。映像が乱れることがあります。
- 映像の焼き付きを防ぐため、スクリーンセーバーなどを使用して、画面に同じ画像を長時間表示しないでください。

その他の接続

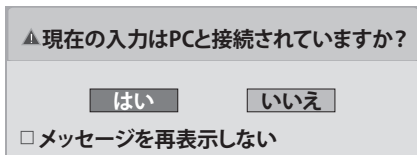
本製品はすべてのケーブルを付属していません。付属していないケーブルは別途お求めください。本製品で最適な映像を表示させる場合は、HDMI接続をお勧めします。

- USBダウンストリーム端子のサポートする電流は0.5Aです。HDDなど、より多くの電流を必要とするデバイスは、電源アダプターを使用してください。

PCとの接続

✔ ヒント

- PCをHDMI接続したときは、入力ラベルをPCモードに設定する必要があります。
- 次の場合、以下のメッセージが表示されます。
 - HDMI接続でモニターの電源をオンにしたとき
 - [入力切換]をHDMIに設定したとき



- **[はい]** を選択すると、PCに合わせてサイズと画質が調整されます。
- **[いいえ]** を選択すると、AV機器(DVDプレーヤー、セットトップボックス)に合わせてサイズと画質が調整されます。PCの映像を表示すると、推奨解像度に設定しても画面がぼやけて表示されます。
- **[メッセージを再表示しない]** を選択すると、モニターをリセットするまで、このメッセージは表示されなくなります。**INPUT** ▶ **[外部入力ラベル]** の順に選択すると設定を変更できます。

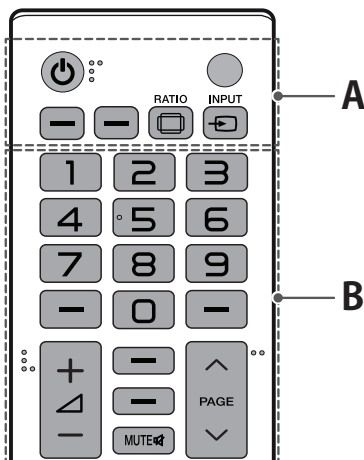
リモコン

本書では、リモコンのボタンに基づいて説明しています。本書をよくお読みいただき、正しくお使いください。電池の交換は、電池カバーを開けて電池を取り出し、内部ラベルに⊕極と⊖極を合わせて電池(1.5V単4形乾電池)を取り付け、カバーを閉じます。電池を取り外すには、取り付けと逆の手順を行います。

⚠ 注意

- リモコンが故障するおそれがあるので、古い電池と新しい電池は一緒に使用しないでください。
- 国によっては、一部のリモコンボタンが機能しない場合があります。

リモコンはモニターのリモコンセンサーに向けて使用してください。



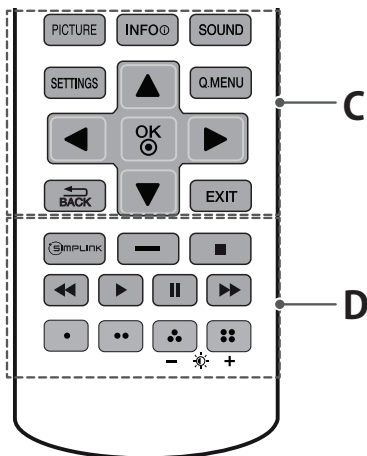
A

- ⏻ (電源) 電源のオン/オフを切り替えます。
- RATIO 画像のサイズを変更します。
- INPUT 入力ソース(入力端子)を変更します。

B

- + - 音量を調整します。
- MUTE 音量をミュートにします。
- ^ PAGE 前の画面または次の画面に移動します。

モニターの設定



C

- PICTURE** 画像モードを変更します。
- INFO** 現在の入力情報を確認します。
- SOUND** サウンドモードを変更します。
- SETTINGS** メインメニューを表示します。
- Q.MENU** クイックメニューを表示します。
- ナビゲーションボタン(上/下/左/右)** メニュー上のアイコンを上下左右に移動させます。
- OK** ナビゲーションボタンで選択した項目を決定します。
- ↶ BACK** 前の画面に戻ります。
- EXIT** すべてのオンスクリーン表示をクリアし、モニターの表示に戻ります。

D

- SIMPLINK** HDMIケーブルで接続したAV機器にHDMI-CEC経由で接続します。SIMPLINKメニューを開きます。
- 操作ボタン(■▶, ||, ◀▶▶)** マイメディアのメニューやSIMPLINK対応機器(USB、SIMPLINK)を操作します。
- , ●●, ●●●, ●●●●** 一部のメニューで使用します。特別な機能を実行します。
- ☀ + (バックライト)** 画面のバックライトを制御して、画面の明るさを調整します。

モニターの初回起動時

モニターを初めて使用する場合、初期設定画面が表示されます。言語を選択して、基本設定を調整します。

- 1 電源コードをコンセントに差し込みます。
- 2 インジケーターが点灯します。モニターの電源ボタンを押すか、リモコンの**電源ボタン**、**▲PAGE▼**、**INPUT**、**数字ボタン**を押してモニターをオンにします。インジケーターが消灯します。
- 3 初めてモニターを起動したときは初期設定画面が表示されます。
- 4 画面の指示に従って、環境や使い方に合わせて設定します。

[言語]	OSDの表示言語を選択します。
[モード設定]	自宅など、一般的な環境で使用する場合は、 [ホームモード] を選択してください。
[インジケーター設定]	インジケーターのオン/オフを設定します。 [オン] に設定すると、モニターがオフになったときに、フロントのインジケーターが点灯します。

✔ ヒント

- メインメニューから**[初期化]**を選択できます。
- メニューを表示してから40秒間操作がない場合、メニューが消えます。
- 一般的な家庭の環境に最適な画質で表示させるには、**[ホームモード]** (または**[標準]**)を選択してください。
- **[ストアモード]**は店頭での展示デモを目的としたモードです。

⚠ 注意

- モニターを長期間使用しない場合は、電源コードをコンセントから抜いてください。

設定

省エネ機能を使用する

SETTINGS ⇨ [映像] ⇨ [eの映像省エネ設定]

画面の明るさを調整して消費電力を抑えます。

- **[オフ]**: 省エネモードをオフにします。
- **[最小] / [中] / [最大]**: 省エネモードの強弱を設定します。
- **[映像オフ]**: 画面がオフになり、音声だけが出力されます。画面を再度オンにするには、リモコンの電源ボタンを除くいずれかのボタンを押します。

映像モードを選択する

SETTINGS ⇨ [映像] ⇨ [映像モード]

視聴環境や映像のジャンルに合わせて適した映像モードを選択します。

- **[あざやか]**: コントラスト、明るさ、シャープネスを上げて、あざやかな映像を表示します。
- **[標準]**: 一般的なコントラスト、明るさ、シャープネスで映像を表示します。
- **[省エネ] / [APS]**: 省エネ機能を有効化して消費電力を抑えます。
- **[ライブシアター] / [ゲーム]**: 映画、ゲームに最適な画質で表示します。
- **[スポーツ]**: 白、芝生、空の青さなどの基本色を強調し、動きの激しい映像に最適な画質で表示します。
- **[シネマ1], [シネマ2]**: 映像を詳細に調整して、よりご自身のお好みに合わせた映像に設定できます。これは、ISF認定の映像調整の専門家が提供している調整メニューです。(ISF認定モニターのみISFロゴが表示されます)
ISFcc: Imaging Science Foundation Certified Calibration Control
- 入力信号によっては、選択できる映像モードが制限される場合があります。
- **[エキスパート]** モードは、特定の範囲で調整を行う映像調整の専門家に適したモードです。設定によっては、標準的な映像と差異が感じられない場合があります。
- ISF機能は一部のモデルでのみ使用できます。

詳細設定を行う

SETTINGS ⇨ [映像] ⇨ [映像モード] ⇨ [詳細設定]

それぞれの映像モードごとに画面を調整したり、さらに詳細な設定を行います。先に調整する**[映像モード]**を設定してください。

- **[ダイナミックコントラスト]**: 画像の明るさに応じて、コントラストを最適化します。
- **[ダイナミックカラー]**: より自然な色合いで表示されるように色を調整します。
- **[色域]**: 再現する色の範囲を選択します。
- **[肌色の補正]**: 肌色だけの色空間を調節して、肌の色合いをお好みに調整します。
- **[青色の補正]**: 青色の色空間を調節して、空などの色合いをお好みに調整します。
- **[緑色の補正]**: 緑色の色空間を調節して、草木などの色合いをお好みに調整します。
- **[ガンマ]**: 中間階調の色合いの明暗を調節します。
- 入力信号や他の映像の設定値によっては、選択できる項目が制限される場合があります。

映像のオプションを設定する

SETTINGS ⇨ [映像] ⇨ [映像モード] ⇨ [オプション]

映像の詳細な設定をします。

- **[ピックアップノイズリダクション]**: 映像のノイズを除去します。
- **[MPEGノイズリダクション]**: デジタル映像信号の作成時に生成されたノイズを除去します。
- **[黒レベル]**: 映像の最も暗い(黒い)部分の明暗を調整します。
- **[リアルシネマ]**: 映画の視聴に最適な設定に調整します。
- **[アイケア]**: (モデルによって異なります) 目の疲労を軽減するために、映像データに合わせて自動的に明るさを調整し、映像のぼやけを軽減します。
- 入力信号や他の映像の設定値によっては、選択できる項目が制限される場合があります。

映像のリセットを設定する

SETTINGS ⇨ [映像] ⇨ [映像モード] ⇨ [リセット]

映像モードごとの設定を初期化します。初期化する映像モードを選択します。リセットすると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。

サウンドモードを使用する

SETTINGS ⇒ [音声] ⇒ [サウンドモード]

映像のジャンルに合わせて適したサウンドモードを選択します。

- **[標準]**: すべての映像に適した音質で再生されます。
- **[ニュース]** / **[音楽]** / **[シネマ]** / **[スポーツ]** / **[ゲーム]**: 映像のジャンルに適した音声に設定します。

音声と動画を同期する

SETTINGS ⇒ [音声] ⇒ [A Vシンク]


[モデルによって異なります]

映像と音声はずれている場合に直接同期させます。

- **[A Vシンク]**を**[オン]**に設定すると、画面の映像に合わせて音声(スピーカー)の出力タイミングを調整できます。

SIMPLINKを使用する

SIMPLINKは、SIMPLINKメニューから様々なマルチメディア機器を簡単に操作し、管理できる機能です。

- 1 モニターの **HDMI IN** 端子とSIMPLINK対応機器のHDMI出力端子をHDMIケーブルで接続します。
- 2 **INPUT**  ⇒ **[Simplink]** の順に選択します。SIMPLINKメニューのウィンドウが表示されます。
- 3 SIMPLINKの設定画面で、SIMPLINK機能を**[オン]**に設定します。
- 4 SIMPLINKメニューの設定画面で対象のデバイスを選択します。
 - この機能は、SIMPLINKロゴが付いているデバイスでのみ使用できます。
 - SIMPLINK機能を使用するには、ハイスピードHDMI[®]ケーブル(CEC (Consumer Electronics Control)機能付き)で接続する必要があります。ハイスピードHDMI[®]ケーブルの13番ピンがデバイス間の情報交換に使用されます。
 - 別の入力に切り替えると、SIMPLINKデバイスは停止します。
 - HDMI-CEC対応の他社製デバイスを使用すると、SIMPLINKデバイスが正常に機能しない場合があります。
 - ホームシアター機能対応のデバイスのメディアを選択または再生すると、**[HT スピーカー]**が自動的に接続されます。

パスワードを設定する

SETTINGS ⇒ [ロック] ⇒ [暗証番号設定]

モニターのパスワードを設定または変更します。パスワードの初期設定は**[0000]**です。

初期設定に戻す

SETTINGS ⇒ [機器設定] ⇒ [初期化]

保存された設定がすべて初期化されます。モニターが一度オフになって、再起動します。

- **[ロック]**を設定している場合、ポップアップウィンドウが表示されるので、パスワードを入力してください。
- 初期化中は電源をオフにしないでください。

USBデバイスを取り外す

Q.MENU ⇒ [USB機器]

取り外すUSBストレージデバイスを選択します。USBデバイスが切断された旨の通知が表示されたら、モニターからデバイスを取り外します。

- USBデバイスを切断すると、デバイスのデータは読みとれなくなります。再度データを読み取りたいときは、一度デバイスを取り外してから再度接続してください。

USBストレージデバイスの使用に関する注意

- USBストレージ デバイスに自動認識プログラムが組み込まれていたり、独自のドライバーが必要な場合、デバイスが正常に動作しない場合があります。
- すべてのUSBデバイスが使用できることを保証するものではありません。
- Windows FAT32またはNTFSファイルシステムでフォーマットされたUSBストレージデバイスを使用してください。
- 外部USB HDDの場合は、定格電圧が5 V未満、定格電流が500 mA未満のデバイスを使用することをお勧めします。
- USBメモリースティックは32 GB以下、USB HDDは1 TB以下をお勧めします。
- 省電力に対応したUSB HDDが正常に機能しない場合は、HDDの電源を一度オフにして再起動してください。詳細については、USB HDDの取扱説明書をご参照ください。
- USBストレージデバイスに保存されたデータが破損する可能性があります。データの破損については保証の対象外になりますので、重要なデータは予めバックアップしてから接続してください。

マイメディア対応ファイル

- データの最大転送速度: 20 Mbps (メガビット/秒)
- 外部サポートの字幕形式: *.srt (SubRip)、*.smi (SAMI)、*.sub (SubViewer, MicroDVD, DVDs subtitleSystem, SubIdx(Vobsub))、*.ass/*.ssa (SubStation Alpha)、*.txt (TMplayer)、*.psb (PowerDivX)
- 内部サポートの字幕形式: XSUB (DivX6から内部で生成された字幕をサポート)

サポートされるビデオ形式

- 最大: 1920 x 1080 @ 30p (Motion JPEGは 640 x 480 @ 30p のみ)
- .asf, .wmv
[ビデオ] MPEG-2、MPEG-4 Part2、XViD、H.264/AVC、VC1(WMV3、WVC1)、MP43
[オーディオ] WMA Standard、WMA9(Pro)、MP3、AAC、AC3、3D WMV Single Stream
- .divx, .avi
[ビデオ] MPEG-2、MPEG-4 Part2、DivX3.11、DivX4、DivX5、DivX6、XViD、H.264/AVC
[オーディオ] HE-AAC、LPCM、ADPCM、MPEG-1 Layer I、MPEG-1 Layer II、Dolby Digital、MPEG-1 Layer III (MP3)
- .ts, .trp, .tp, .mts, .m2ts
[ビデオ] H.264/AVC、MPEG-2、AVS、VC1
[オーディオ] MPEG-1 Layer I、MPEG-1 Layer II、MPEG-1 Layer III (MP3)、Dolby Digital、Dolby Digital Plus、AAC、HE-AAC
- .vob
[ビデオ] MPEG-1、MPEG-2
[オーディオ] Dolby Digital、MPEG-1 Layer I、MPEG-1 Layer II、DVD-LPCM
- .mp4, .m4v, .mov
[ビデオ] MPEG-2、MPEG-4 Part2、DivX3.11、DivX4、DivX5、DivX6、XViD、H.264/AVC
[オーディオ] AAC、MPEG-1 Layer III (MP3)
- .mkv
[ビデオ] MPEG-2、MPEG-4 Part2、XViD、H.264/AVC
[オーディオ] HE-AAC、Dolby Digital、MPEG-1 Layer III (MP3)、LPCM
- motion JPEG
[ビデオ] MJPEG
[オーディオ] LPCM、ADPCM
- .mpg, .mpeg, .mpe
[ビデオ] MPEG-1、MPEG-2
[オーディオ] MPEG-1 Layer I、MPEG-1 Layer II、Dolby Digital、LPCM
- .dat
[ビデオ] MPEG-1、MPEG-2
[オーディオ] MP2
- .flv
[ビデオ] Sorenson H.263、H.264/AVC
[オーディオ] MP3、AAC、HE-AAC

- .3gp, .3gp2
[ビデオ] H.264/AVC、MPEG-4 Part2
[オーディオ] AAC、AMR(NB/WB)

サポートされるオーディオ形式

- ファイルタイプ: mp3
[ビットレート] 32 Kbps~320 Kbps
[サンプリング周波数] 16 kHz~48 kHz
[サポート] MPEG1、MPEG2、Layer2、Layer3
- ファイルタイプ: AAC
[ビットレート] フリーフォーマット
[サンプリング周波数] 8 kHz ~ 48 kHz
[サポート] ADIF、ADTS
- ファイルタイプ: M4A
[ビットレート] フリーフォーマット
[サンプリング周波数] 8 kHz ~ 48 kHz
[サポート] MPEG-4
- ファイルタイプ: WMA
[ビットレート] 128 Kbps~320 Kbps
[サンプリング周波数] 8 kHz ~ 48 kHz
[サポート] WMA7、WMA8、WMA9 Standard
- ファイルタイプ: WMA 10 Pro
[ビットレート] ~768 Kbps
[チャンネル/サンプリング周波数.]
M0: 最大2チャンネル@ 48 kHz(LBRモードを除く)、
M1: 最大5.1チャンネル@ 48 kHz、
M2: 最大5.1チャンネル@ 96 kHz
[サポート] WMA 10 Pro
- ファイルタイプ: OGG
[ビットレート] フリーフォーマット
[サンプリング周波数] 8 kHz ~ 48 kHz
[サポート] OGG Vorbis

サポートされる写真形式

- カテゴリ: 2D (jpeg, jpg, jpe)
[使用可能なファイルタイプ]
SOF0: ベースライン、SOF1: 拡張シーケンス、SOF2: プログレッシブ
[写真サイズ]
最小: 64 x 64
最大: 標準タイプ: 15360 (W) x 8640(H)
プログレッシブタイプ: 1920 (W) x 1440 (H)
カテゴリ: BMP
[写真サイズ]
最小: 64 x 64、最大: 9600 x 6400
- カテゴリ: PNG
[使用可能なファイルタイプ] インターレース、ノンインターレース
[写真サイズ]
最小: 64 x 64、
最大: インターレース: 1200 x 800、
ノンインターレース: 9600 x 6400
- BMPとPNGファイルは、JPEGよりも表示が遅くなる場合があります。

メンテナンス

モニターのお手入れ

製品の品質を保つため、モニターは定期的にお手入れしてください。

- お手入れの際は、必ず電源をオフにして、電源コードやその他のケーブルを抜いてください。
- モニターを長期間使用しない場合、落雷や電源サージによる損傷を防ぐため、電源コードをコンセントから抜いてください。

画面、筐体、スタンド

乾いた柔らかい布で表面をやさしく拭いて、ほこりを取り除いてください。

汚れがひどい場合は、柔らかい布を少量のきれいな水が薄めた中性洗剤で湿らせて表面をやさしく拭いてください。

- 画面には直接触れないでください。液晶パネルが傷つく場合があります。
- 爪や鋭利なもので画面の表面を押ししたり、擦ったり、ぶつけたりしないでください。傷が付いたり、画像が歪む可能性があります。
- 化学薬品を使用しないでください。製品が損傷するおそれがあります。
- 表面に直接液体を吹き付けしないでください。モニターの内部に水が入ると、火災、感電、誤動作の原因となります。

電源コード

電源コードのほこりや汚れは定期的に取り除いてください。そのまま使用し続けると火災や感電のおそれがあります。

モニター画面に焼き付き防止

- 静止画像が長時間モニター画面に表示されていると、画面に焼き付けが発生する可能性があります。画面の焼き付きについては保証の対象外です。
- モニターの画面サイズが長時間4:3に設定されていると、画面のレターボックス領域に焼き付けが発生する可能性があります。
- モニターの画面に同じ静止画像を長期間(LCDの場合は2時間以上)表示しないでください。

トラブルシューティング

リモコンで操作できない。

- 本製品のリモコンセンサーがテープなどで覆われていないことを確認して、もう一度やり直してください。
- 製品とリモコンの間に障害物がないことを確認してください。
- 電池の残量があるか、正常に取り付けられているか確認してください(⊕が⊕に、⊖が⊖に合っている必要があります)。

映像が表示されず、音声も再生されない。

- モニターの電源がオンになっているか確認してください。
- 電源コードが壁のコンセントに差し込まれているか確認してください。
- 壁のコンセントに別の製品を接続して、コンセントに問題がないか確認してください。

モニターの電源が突然オフになる。

- 電源の設定を確認してください。電源供給に問題がある可能性があります。
- **[タイマー設定]** 設定で **[自動スタンバイ]**(モデルによって異なります)/**[スリープタイマー]**/**[オフタイマー]**が有効になっていないか確認してください。
- モニターの電源がオンの状態で、15分間映像信号を認識しない場合、モニターは自動的にオフになります。
- オンタイマーが有効になっていると、指定した時間にモニターがオンになります。モニターが2時間作動していない場合、モニターは自動的にオフになります。
- この機能を無効にするには、リモコンで**SETTINGS** ⇨ **[タイマー設定]** ⇨ **[自動オフ (オンタイム)]** ⇨ **[オフ]**の順に選択します。

PC (HDMI)に接続すると、[信号がありません。]、[間違ったフォーマット]と表示される。

- リモコンでモニターの電源を一度オフにして、再起動してください。
- 信号ケーブルが正しく接続されているか、接続デバイスが正しく動作しているか確認してください。
- モニターをオンにした状態でPCを再起動します。

仕様

本製品の仕様は、品質向上のため予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。

モデル	サイズ(W x H x D)		重量		消費電力	電源要件
	スタンド付き(mm)	スタンドなし(mm)	スタンド付き(kg)	スタンドなし(kg)		
27MN60HM	634.6 x 400.6 x 90.4		4.5		32 W	19 V --- 1.5 A
32MN62HM	742 x 472 x 180	742 x 445 x 86.5	5.15	5.10	40 W	19 V --- 2.1 A

環境条件	動作温度	0 °C ~ 40 °C
	動作湿度	80 %未満
	保管温度	-20 °C ~ 60 °C
	保管湿度	85 %未満

AC/DCアダプター	27MN60HM	32MN62HM
	メーカー:Lien Chang モデル:LCAP21C	メーカー:APD モデル:DA-48F19 メーカー:Lienchang モデル:LCAP35
	入力:AC 100 V ~ 50/60 Hz 出力:DC 19 V --- 2.1 A	入力:AC 100 V ~ 50/60 Hz 出力:DC 19 V --- 2.53 A

VCCI

この装置は、クラスB 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI - B

green mark



本製品は、日本工業規格 (JIS C0950:2008) における「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」(通称J-Moss) の規定する特定化学物質の含有率が基準値以下に管理された製品であるため、J-Moss グリーンマークを表示しています。

特定の化学物質 (鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE) の含有についての情報は下記Web サイトをご覧ください。

詳しくは下記のサイトをご覧ください。

Web サイト: <http://www.lg.com/jp/eco/eco-product#jMoss>

HDMI (PC)サポートモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数(Hz)
720 x 400	31.468	70.080
640 x 480	31.469	59.940
	37.500	75.000
800 x 600	37.879	60.317
	46.875	75.000
1024 x 768	48.363	60.004
	56.476	70.069
	60.023	75.029
1152 x 864	67.500	75.000
1280 x 720	45.000	60.000
1280 x 800	49.702	59.810
1280 x 1024	63.981	60.020
	79.976	75.025
1400 x 1050	65.317	59.978
1440 x 900	55.935	59.887
1600 x 900	60.000	60.000
1680 x 1050	64.674	59.883
	65.290	59.954
1920 x 1080	67.500	60.000

✔ ヒント

- 最適な表示解像度: 1920 x 1080 @ 60 Hz
- 各モードの最適なタイミングは、垂直周波数 60 Hz です。

HDMI サポートモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数(Hz)
720 x 480	31.469	59.940
	31.500	60.000
720 x 576	31.250	50.000
	37.500	50.000
1280 x 720	44.960	59.940
	45.000	60.000
1920 x 1080i	33.720	59.940
	33.750	60.000
	28.125	50.000
1920 x 1080p	27.000	24.000
	33.750	30.000
	56.250	50.000
	67.430	59.940
	67.500	60.000

コンポーネントのサポートモード

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数(Hz)
720 x 480	15.730	59.940
	15.750	60.000
	31.470	59.940
	31.500	60.000
720 x 576	15.625	50.000
	31.250	50.000
1280 x 720	44.960	59.940
	45.000	60.000
	37.500	50.000
1920 x 1080	33.720	59.940
	33.750	60.000
	28.125	50.000
	56.250	50.000
	67.432	59.940
	67.500	60.000

コンポーネントポートの接続情報

モニターのコンポーネントポート	Y	P _B	P _R
-----------------	---	----------------	----------------

DVDプレーヤーの動画出力ポート	Y	P _B	P _R
	Y	B-Y	R-Y
	Y	Cb	Cr
	Y	Pb	Pr

保証とアフターサービス

修理の受付・操作・故障に関するお問い合わせ窓口

LG Electronics Japan (株)カスタマーセンター



日本語

IP電話などからフリーダイヤルがご利用いただけない場合は TEL:03-5675-7323までご連絡ください。
お客様からご提供いただいた個人情報はお問い合わせへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
利用目的の範囲内で当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。
お客様の個人情報は適切に管理し、当社が必要と判断する期間保存させていただきます。

受付時間 9:00～18:00 (年末年始および当社指定日を除く)

※上記の内容は予告なく変更される場合があります。お手数ですが、当社ホームページ(www.lg.com)をご参照ください。

修理に関するご案内

取扱説明書を再確認していただき、なお異常があるときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、当社カスタマーセンターに修理をご依頼ください。

■ 保証期間中

保証書の規定に従って、当社サービスセンターが修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎている時

修理すれば使用できる場合にはご希望により有料で修理させていただきます。

■ 修理ご依頼の際にご連絡いただきたい内容

- ・ご住所、お名前、電話番号
- ・製品名、モデル名、製造番号
- ・お買い上げ日、ご購入店名
- ・故障の状況
できるだけ具体的に

■ 保証書(別添)について

ご購入の際は、ご購入の年月日、販売店名などの所定事項が記入されていることをお確かめの上、大切に保管してください。保証期間は保証書に記載されています。

■ 部品について

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年間です。修理のために交換、取り外した部品は当社で引き取らせていただきます。また、修理の際に当社の品質技術基準に適合した再利用部品を使用することがあります。あらかじめ、ご了承ください。

■ ご注意

保証期間中に正常な使用状態で故障した場合は無料修理させていただきますが、保証書の提示がない場合や、一般家庭外(たとえば業務用)で使用したことによる故障修理は有料修理となります。詳しくは保証書記載の[無料修理規定]をご確認ください。

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。(故障時は有償になります。)



愛情点検

このようなことはありませんか？

――長年ご使用のモニタの点検をぜひ！――

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

このような場合はご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて当社カスタマーセンターにご相談ください。

ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。



LG Electronics Japan 株式会社

〒104-8301 東京都中央区京橋2-1-3
京橋トラストタワー15階



モニターの型番と製造番号を記録してください。

サービスが必要な場合には、この情報をバックカバーにあるラベルで確認して、販売店に伝えてください。

モデル _____

製造番号 _____